

令和7年度 湖南省タウンミーティング

つくろう、まちの憩い文化ゾーン

～甲西図書館・甲西文化ホール・森北公園周辺について～

湖 南 市

結 果 報 告

湖南省タウンミーティングを実施しました！

タウンミーティングテーマ

【つくろう！まちの憩い文化ゾーン】

開催日時

令和7年6月20日（金）

19：00～

令和7年6月22日（日）

13：30～

開催場所

甲西図書館2階視聴覚室

スケジュール

① 19：00（13：30）

開 会

② あいさつ

③ エリア見学

④ 19：40（14：10）

グループワーク

⑤ 20：40（15：10）

意見交換（参加者、担当職員）

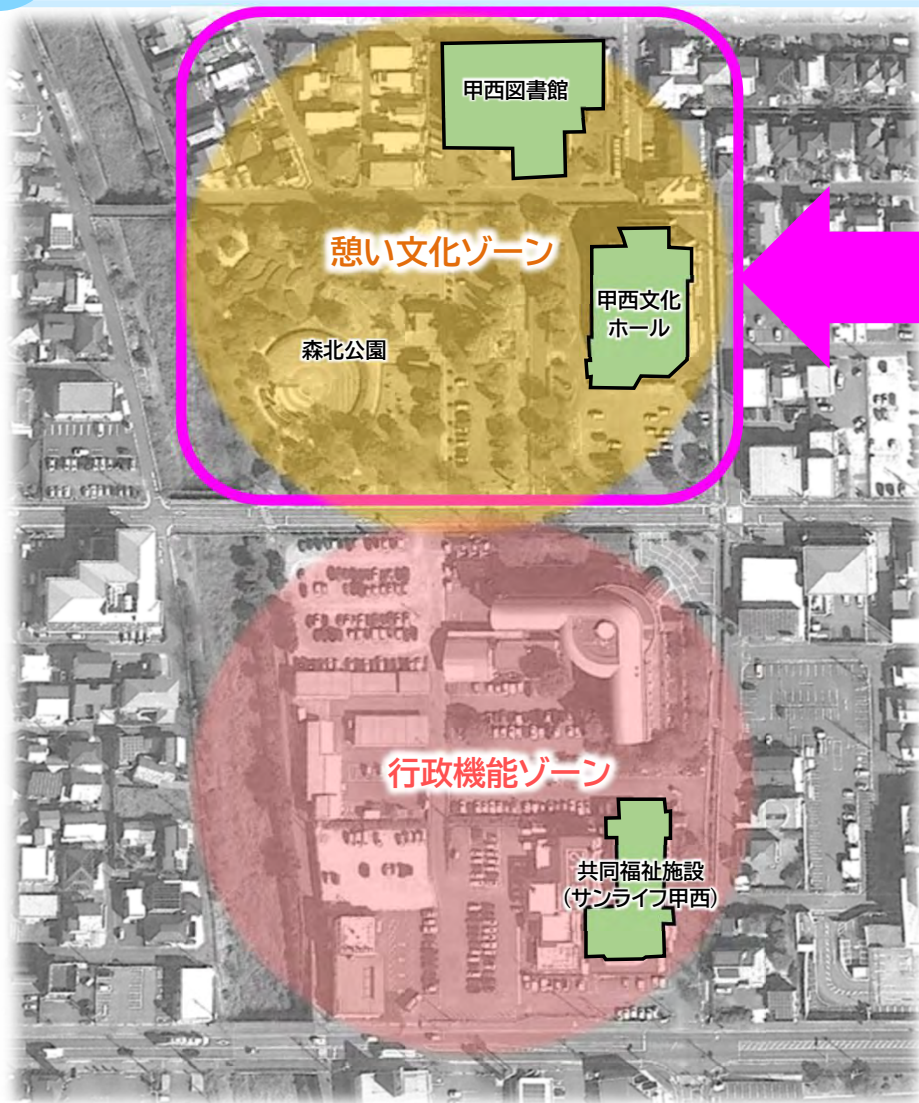
⑥ 20：55（15：25）

副市長、教育長、市長感想

⑦ 21：00（15：30）

閉会

1 憩い文化ゾーンについて



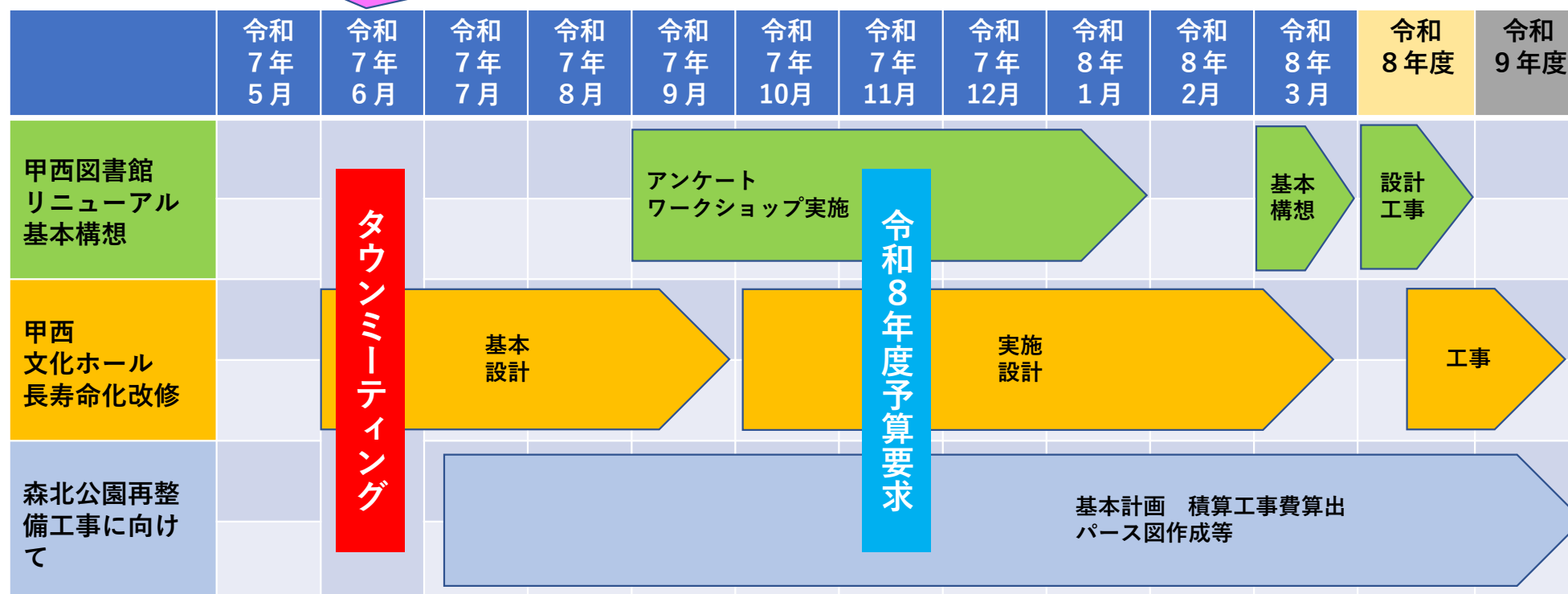
湖南省庁舎整備基本計画において、**甲西図書館、甲西文化ホール、森北公園**一帯のエリアを「**憩い文化ゾーン**」として位置づけています。

(計画の中で、**周辺公共施設と庁舎との一体利用がしやすくなるよう、新たな動線の検討が求められています。**)

2

今回のタウンミーティングのタイミング（3事業）

各事業スケジュール（予定）のこのタイミングで開催しました！



※令和7年6月時点

3 理想の「憩い文化ゾーン」を考えるにあたって

甲西図書館・甲西文化ホール・森北公園の現状について

◎甲西図書館

・・・今年度、利用者の拡大を目指したりリニューアルのための基本構想を作ります

◎甲西文化ホール

・・・長寿命化を図るため改修を行うにあたり、利便性の向上を図りたいと考えています

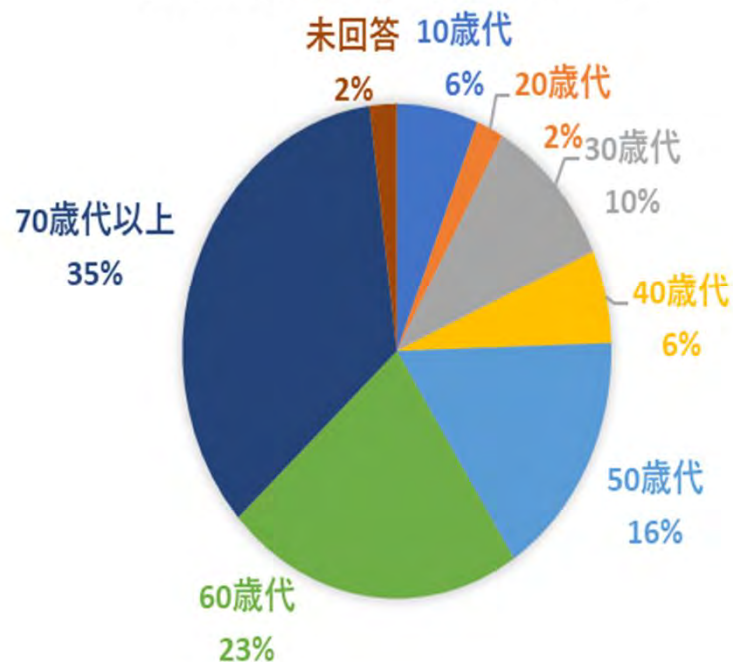
◎森北公園

・・・甲西図書館、甲西文化ホールとリンクし、快適に使用してもらえる公園としていくための構想を作ります

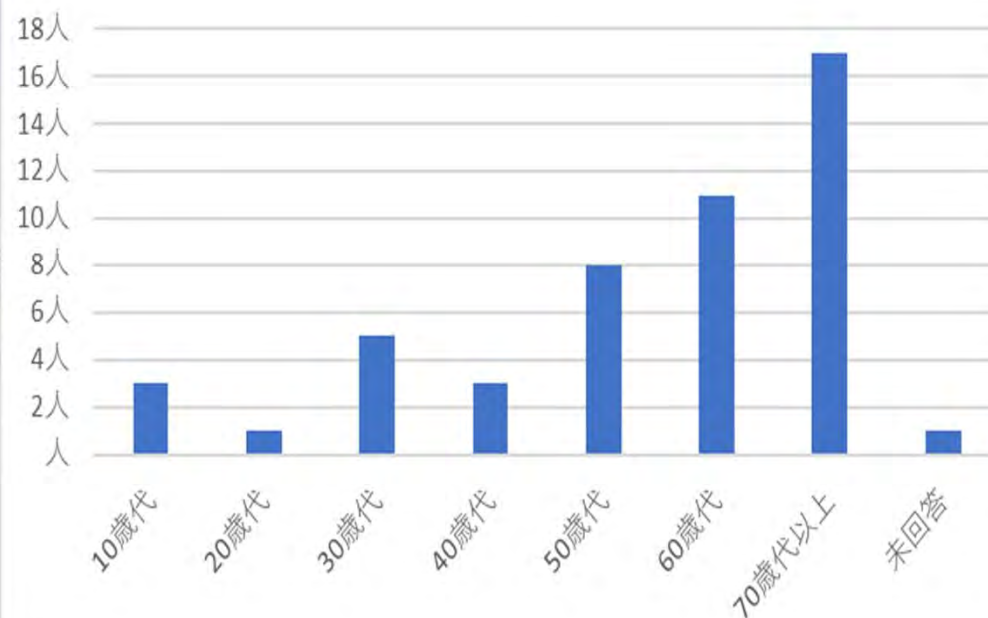
4 タウンミーティング参加者数（6月20日、22日）

10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	未回答	合計
3人	1人	5人	3人	8人	11人	17人	1人	49人

TM参加者年齢構成比率



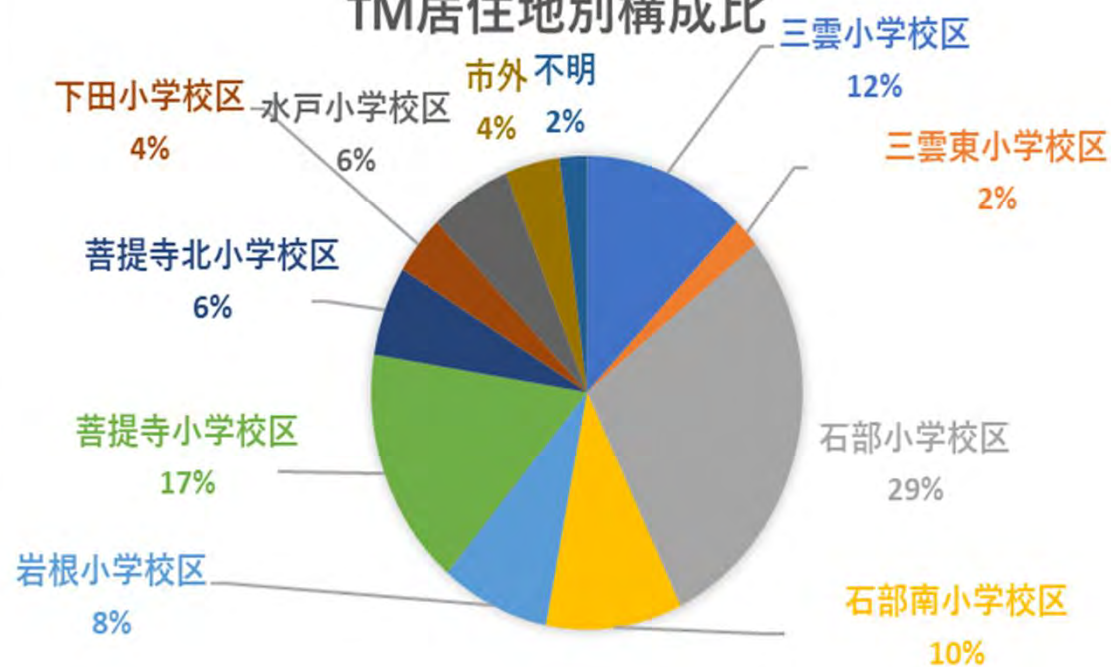
TM参加者年齢構成



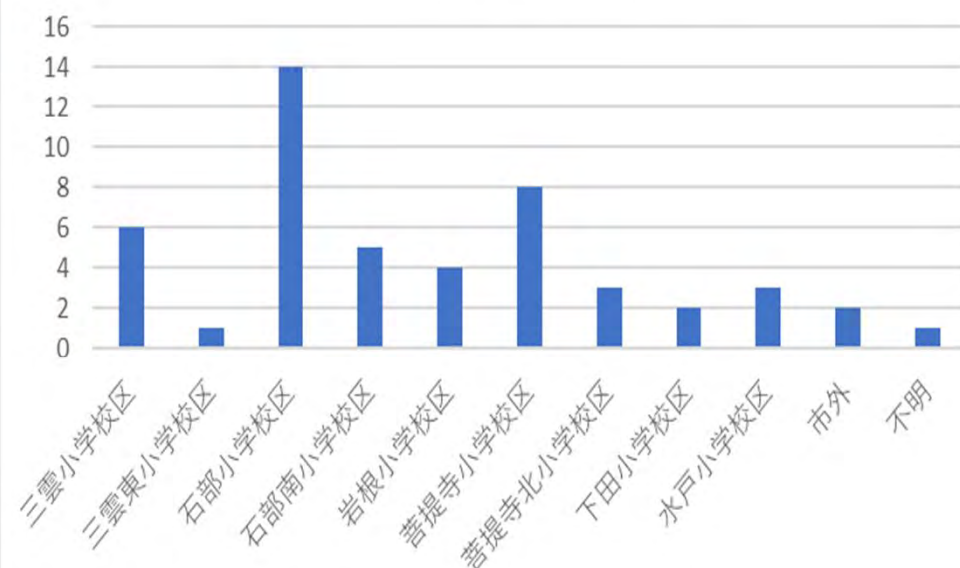
5 タウンミーティング参加者居住地（6月20日、22日）

三雲小学校区	三雲東小学校区	石部小学校区	石部南小学校区	岩根小学校区	菩提寺小学校区	菩提寺北小学校区	下田小学校区	水戸小学校区	市外	不明	合計
6人	1人	14人	5人	4人	8人	3人	2人	3人	2人	1人	49人

TM居住地別構成比



TM居住地別構成



6 タウンミーティングの様子（6月20日、22日）

エリア見学



グループワーク



発表



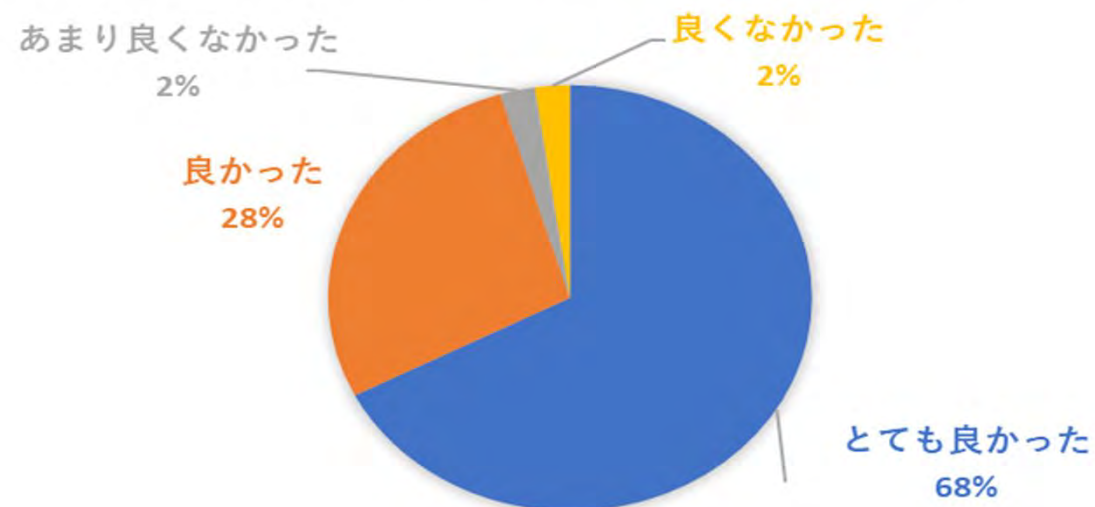
7 タウンミーティング参加者アンケート（6月20日、22日）

アンケート結果：タウンミーティング参加満足度など

開催日時	参加者数	アンケート回収数	回収率（%）
6月20日（金）	29人	26人	89.7%
6月22日（日）	20人	17人	85.0%
合計	49人	43人	87.3%

とても良かった	29人
良かった	12人
あまり良くなかった	1人
良くなかった	1人
合計	43人

タウンミーティングの満足度



タウンミーティング参加者の感想

- ・ 色々なアイデアが出て良い時間が過ごせた。
- ・ 皆で色々考えて意見を出し合え、楽しかった。
- ・ たくさんの意見が出せ、憩い文化ゾーンがどんなものになるかととても楽しみ。
- ・ 市職員の有志が市長と共に参加されていたことに力強さを感じた。参加者の方もととても関心が高く、この先行政を支える輪になっていけば良いと思った。
- ・ 遠慮することなく自由に意見（希望）を言うことができた。たのしい時間でした。
- ・ 現地を見学してからの意見発表の方法はとてもよかった。具体的な意見が言える。
- ・ 職員の方も意欲を持っておられることがよくわかった。

- ・ 市民の声を聞いてくださる職員の皆さんの姿勢がいいなあと感じました。
- ・ 皆さんと意見を交わされたのが参考にもなり、歩きながら職員さんともお話できて、想像してたよりよかった。
- ・ 同じ湖南省でも違う場所に住んでいる人の思いが聞けた。今まで知らなかった施設が見学できたけど、あまり使われてない様で残念とか、その他色々考える事があってよかった。
- ・ 多くの人達がより良い町づくりを望んでいることがわかる良い機会になったから。
- ・ おせじじゃないけど、行政の準備がしっかりできていて、スムーズに進行できていた。
- ・ 様々な意見が出ていました。ぜひ取り入れて頂きたいと思っています。

**各施設がタウンミーティングに臨んだ背景
や参加者からいただいた意見等をご紹介します。**

【甲西図書館の現状と課題～なぜ図書館をリニューアルするの?～】

(概要)

○開館年：平成元年6月開館

○蔵書数：24万冊（一般書18万冊、児童書6万冊）

○主なサービス

資料の収集・貸出・閲覧、電子図書館、お話会や講演会などの集會行事、展示、移動図書館

(課題)

○貸出冊数・人数の減少（甲西図書館実績）

貸出冊数 R1:273,572冊 R6:235,801冊 約14%減少

貸出人数 R1: 61,619人 R6: 52,895人 約14%減少

○若者の図書館離れ（甲西図書館実績のうち、中高生分）

貸出冊数 R1: 5,018冊 R5: 3,517冊 約30%減少

○施設・設備の老朽化 （築36年）

エントランス部分など劣化している箇所がある。設備面で社会の変化に対応すべき箇所がある（トイレの洋式化や授乳室の設置など）。



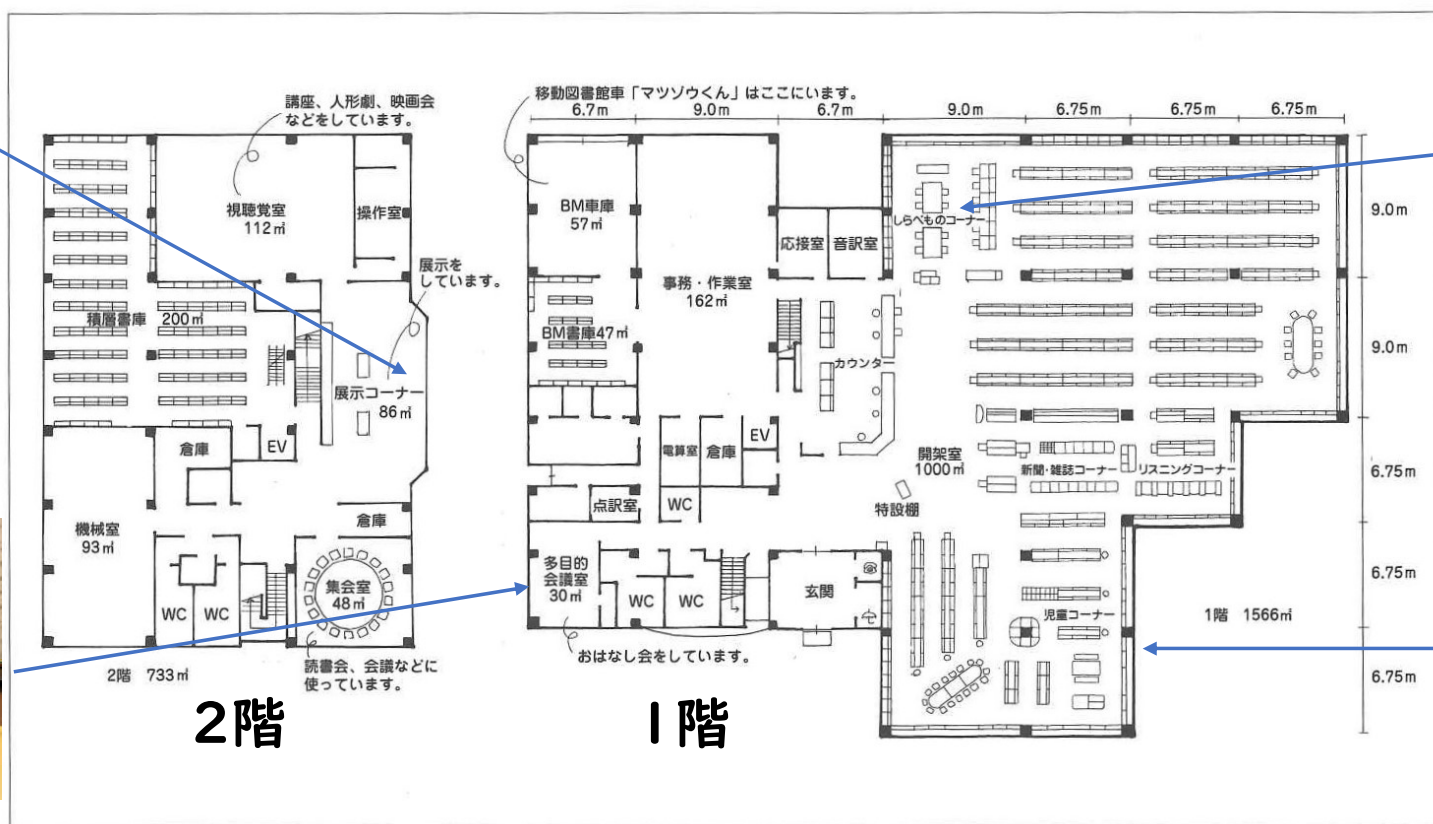
【館内図】



学習スペース
(展示コーナー)



ふれあいコーナー
(多目的会議室)



しらべものコーナー



児童コーナー

【めざす姿～課題を解決するために～】

- すべての世代に開かれた図書館
- 学び・交流・創造の場
- 地域の知と文化の拠点
- 静と動の空間の融合
- 集中の場とくつろぎの場の共存
- 文化ゾーンの一体活用による読書環境の創出

【タウンミーティングで一緒に考えたこと】

訪れたくなる図書館・居心地の良い図書館・本を読みたくなる図書館にリニューアルするためのアイデアについて

- どんな図書館なら訪れたくなる？
- 甲西図書館にあったらいいもの。不足しているもの
- 子どもから高齢者まで、誰にとっても使いやすい図書館とは？
- 今の甲西図書館で満足している点、不満な点
- 森北公園、甲西文化ホールとの一体的な利用



12 タウンミーティング参加者の意見と職員の考え方、意見

参加者の意見	職員の考え方、意見
駐車場を広くしてほしい	・現在の敷地で増やすことはできない。公園と共同利用を考えていく必要がある。 ・利用者としては近い場所にある方がよい。 ・多少離れていてもアプローチしやすく、歩いて楽しい道であればストレスはないのでは。駐車場から図書館まで散歩するイメージ。 ・障がい者用駐車場は近くに複数台確保する必要がある。 ・駐車場から玄関まで屋根があるとよい。または玄関前をロータリーにして車から降りられるようにする方法もあるか。
外で本を読める環境の整備をしてほしい	・庭や、玄関までインターロッキングスペースの有効活用。テラスやパラソルを設置して本を読める場所に。 ・庭を人工芝にする方法も。子どもが遊べる場になったらよい。その場合、道路への飛び出しを防ぐ手立てや不審者対策は必要。 ・庭を活用する場合、館内からの出入口を設けることが構造的に可能か。
飲食できるスペースの整備をしてほしい	・開架室に持ち込まれると困るが、どこかに設けられるとよい。図書館内であれば多目的会議室も一つの案。
トイレを改修してほしい	・段差や和式便器もあり、バリアフリーの点からも改修が必要。
児童コーナーの充実を	・ふれあいコーナーを児童コーナーに持ってくる。靴を脱いで親子で本を読めるスペースに。 ・お話会もここですれば子どもも集めやすい（その場合、ろうそくを灯しておはなしの世界に、という効果は出せない）。

13 タウンミーティング参加者の感想と職員の考え方、意見

参加者の意見	職員の考え方、意見
学習スペース（自習室）の整備	・勉強に集中できるように部屋を設けたほうがよい。その場合、見守り体制や防犯カメラは必要か。集会室が候補。集会室はボランティア活動場所にもしていることは考慮が必要。 ・図書館の本来の目的を考えると単なる席貸しとしての学習室を設けることは疑問。
イベントの実施を	・コロナ以降中断していたが、復活させていく。 ・そのためには人員が必要では。
暗い！！	・棚の上に置いてある本のせいで閉塞感があるのでは。 ・庭の木が成長しすぎていることも原因か。 ・風除室が暗い ・トイレ周辺も薄暗い
適切なゾーニングを	・静かに過ごしたい人と、館内で会話を楽しみたい人とのすみわけを考えていく必要がある。 ・児童コーナー周辺を多少声を出してもOKなスペースにする。子どもはもちろん、会話したい大人もこちらで。
本の場所が分かりにくい！	・棚番号と請求記号の番号に相違があるので混乱する。 ・表示や本の並びを工夫する必要がある。

(1) 概要

- 昭和61年(1986年)11月に開館し、来年で40周年を迎えます。
- これまで市の各種式典や市民の発表の場、音楽や演劇など文化芸術に触れる場として親しまれてきました。

⇒直近の実績(令和6年度、ホール全体)

利用件数:約50件/月 利用人数:約1,800人/月

(2) 現状・課題

開館以来、大規模な改修が行われておらず、建物・設備の劣化や老朽化が進み、利用者のニーズに合わない部分や安全面に不安が生じてきています。

⇒令和8年度以降に大規模改修を実施予定



← 甲西文化ホール
着工当時の様子
(昭和61年当時)



15 甲西文化ホールについて

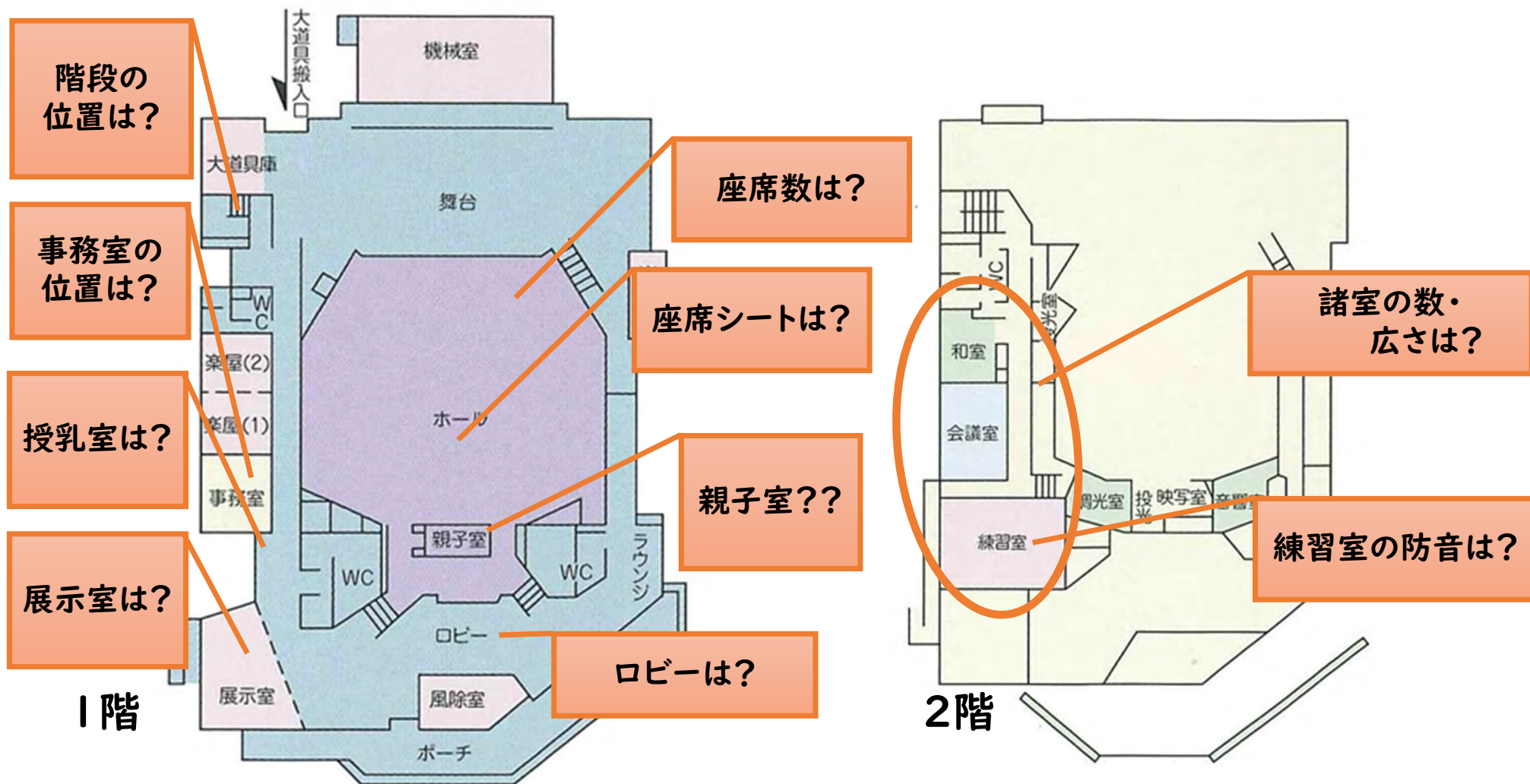
(3) 課題の整理

課題	改修の方向性
① 劣化・老朽化に対応するため安全性と機能性の向上が必要	施設の長寿命化
② ユニバーサルデザインに対応できていない	利便性向上
③ 利用者のニーズに合っていない 「使いにくいなあ」、「こうだったらいいのになあ」 というところはありませんか？	



これからも皆さんに愛され利用されるホールにするために…
ご意見をお聞かせいただきました！

(4) これからも皆さんに愛され利用されるホールにするために…



17 タウンミーティング参加者の感想と職員の考え方、意見

参加者の意見	職員の考え方、意見
ロビー、エントランスがせまい	入りたくなる施設、利用したくなる施設にするためのヒントがここにあるように感じた。催し物のない日でも気軽に入れるような施設にしていこうとすることで、催し物への参加や諸室の利用につなげていきたい。
カフェスペース、昼食を取れる場所がほしい。	カフェにこだわらず、ホール利用者だけでなく、図書館からの帰りや公園利用者の休憩などでもふらっと立ち寄れるような憩いの場を作れないか検討していきたい。
事務所を正面に近い所にする。入口の近くに。	施設全体の顔ともなる正面付近に事務所を配置することで、施設自体が明るく、人を迎え入れる雰囲気を作り出すことができる。また、来場者の安心安全のためにも必要と考える。
インフォメーションをデジタルサイネージにする。	デジタルサイネージは人の目を引きやすく、看板やポスターよりも高い視認性があり、効果的に情報を伝えることができる。
エレベーターがほしい。	誰でも2階にアクセスできるように必要な設備である。

18 タウンミーティング参加者の感想と職員の考え方、意見

参加者の意見	職員の考え方、意見
車いすゾーンを作ってほしい (後席の人が見えにくくならないように、WCに近い場所へ)	催し物に参加したい人が参加をあきらめることがないように、改善できるところはある限り対応していきたい。
親子室の音が漏れてしまう。防音を！	防音は、親子室利用者が最も気にかけている機能であり、可能な限り性能を上げて利用者のニーズに応えていきたい。
楽屋の位置が観客の通路と共通しているのは良くない。	この課題を解決することで、車いすの方のトイレへの動線も確保できる。
諸室のことが市民に周知されていない。周知してほしい。	2階の諸室は周知不足を痛感した。ホール利用者との兼ね合いもあるが、可能な限り周知し、利用を促していきたい。
3施設のためのまとまった駐車場を1～2か所に集約。	ホール前の駐車場は50台しかないが、ご意見のとおり東庁舎付近全体で考えれば効率よく、駐車場が確保できると感じた。駐車場の確保は、催し物を企画する際にも常に不安材料であり、この点を改善することで催し物の幅も広がってくるのではないかと感じる。

○現状

- ・現在の森北公園は、子どもたちが遊ぶ目的での利用が非常に多いことが特徴です。
- ・北側に甲西図書館、東側に甲西文化ホールがあり、それぞれの施設との距離も近く、利用しやすくなっています。

○課題

- ・甲西図書館や甲西文化ホールとの間には、段差や歩車道があるため車椅子やベビーカー等での移動が難しくなっています。
- ・各施設を一体的に使うことを想定していないため、事業やイベントが限定されます。

甲西図書館前歩車道



森北公園内遊具



甲西文化ホール横歩車道



市役所東庁舎バス停

○図書館・文化ホールと公園の連携

・甲西図書館から借りた本を読むスペースの確保など、憩いの場としての機能を拡張することで、より気持ちよく森北公園や甲西図書館を利用することができます。

・甲西文化ホールと森北公園を一体的に使うことで、より魅力的なイベントや事業を開催することができます。



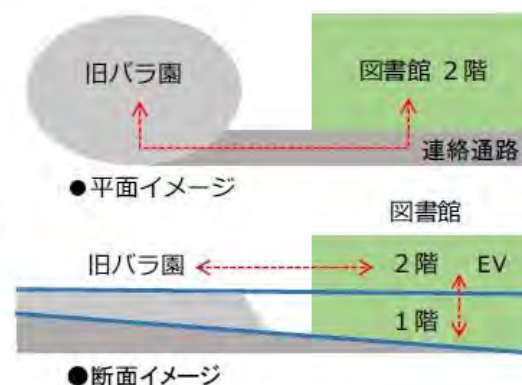
森北公園と図書館・文化ホールの機能連携が重要

他自治体参考資料

3) 連携のイメージ

(1) 「道」によってまち・人・活動をつなぐ

- ・図書館と公園の機能連携とともに、地区環境との関わり方を含めた視点が重要です。
- ・図書館自体を地域をつなぐ「道」と捉え、階段やスロープによって広場や遊歩道と接続し、公園から周辺施設、まち全体へのつながりを生み出します。
- ・計画地北側の地盤が高い旧バラ園は現状を活かした形で広場化し、図書館の2階レベルで接続することで、相互に連携しやすい環境をつくれます。



(2) 図書館と公園が連携した活動例

例	図書館の利用	移動	公園の利用		主な対象年齢層
			利用方法	利用できる「場」	
1	本を借りる	→	飲食と読書、自主学習	東屋、ベンチ、芝生広場	全年齢
2	健康向上についての本を読む	→	ジョギング、ヨガ講座、ストレッチ	ジョギングコース、みどりの広場	高齢者 子育て世代
3	アウトドアの本を借りる	→	アウトドアを感じながらの読書 冒険遊び	小広場東側の樹林地	若者 子育て世代
4	虫や植物の研究 研究成果の展示	↔	虫取り、植物採取	公園全体	子ども
5	星座の本を読む	→	星空観察	みどりの広場	子ども
6	読み聞かせ	↔	保育園のお散歩	散歩コース	保育園

○ハードとソフトの連携（例）

●ハード面

- ・甲西図書館・甲西文化ホールなど周辺施設との動線の確保・・・バリアフリー通路など
- ・誰もが使いやすい公園施設の整備・・・トイレの洋式化やユニバーサルデザイン化
- ・相互利用できる場所の確保・・・屋外図書館（芝生広場）・テラスなど
- ・賑わいの創出・・・カフェなど

●ソフト面

- ・一体的に展開する文化、スポーツ活動・・・音楽や健康イベントなど

「こんな森北公園だったらいいな、使いたいな、図書館・文化ホールと一体的に利用したいな等」

（日常的に・・・）

公園で遊んだ後、子どもをベビーカーに乗せたまま図書館に行きたいな（段差があると大変・・・）

青空の下、芝生で寝ころびながら本を読みたいな

図書館で借りた本をカフェでゆっくり読みたいな

（イベント開催時等に・・・）

キッチンカーを呼んだりマルシェが開催できるイベント広場があるといいな

文化ホールと公園を使って音楽祭を開催したいな

洋式トイレがないのは子ども連れには大変・・・

22 タウンミーティング参加者の感想と職員の考え方、意見

参加者の意見	職員の考え方、意見
木の撤去、公園の見通しを良くしてほしい。	公園が狭く感じられるし、防犯上も好ましくない。イメージが暗い。
草の管理方法を検討してほしい	草が生え放題。管理しきれていない。ボランティアだけで管理するのは限界がある。草が生えない公園づくりの検討が必要か。
公園内のバリアフリー化をしてほしい	現状は石が飛び出ていたり、インターロッキングが盛り上がっていたりと、段差が多すぎて、歩きづらい。子どもからお年寄りまで、誰もが安全で安心な空間づくりが必要である。
カフェやキッチンカーが来れるようなスペースづくりをしてほしい	くつろげる空間づくりのなかで、美味しい飲み物や食べ物があれば、ゆったりとくつろげる。
人工芝や天然芝で広場づくりをしてほしい	大きな総合遊具では遊べないような未就学児が走り回れたり、お年寄りがゆったりと、座れるような広場があれば、もっと人が集まる空間となる。

参加者の意見	職員の考え方、意見
管理棟の利用について	現在は物置小屋となっていて、かつては管理棟として使用していた小屋を有効的に活用することにより、にぎやかな公園づくりの一助となる。
駐車場の整備について	駐車場の整備の仕方によって、利用者の利便性の向上に大きな影響を与える為、東庁舎の整備、文化ホール、図書館との利用連携を図り、最大限のポテンシャルを発揮する必要がある。
ステージについて	ステージについては現在劣化が進んでおり、壁が崩れ落ちる程で、利用はできない状態である。また、ステージとして利用すると近隣から苦情が入る為、ステージとしての機能を維持するのか、やめてしまって、埋め立てて大きな広場を形成するのか、検討が必要。タウンミーティングにおいても、ステージについて必要不 必要の意見は2分していたが、関心が非常に高かった。
トイレの改修	和式のトイレで非常に暗く、利用しづらいとの声が多かった。トイレ全体を改修するのか、和式から洋式に変えて、自動ライトにする程度の改修にするのか、検討が必要である。
図書館の本を読めるスペースが欲しい。	図書館で借りてきた本を公園で読みたいという意見が非常に多かった。

～憩い文化ゾーンについて～

参加者の意見
(別紙)

令和7年7～8月 各担当課による
アフタータウンミーティング

令和7年9月4日（木）
有志職員による
アフタータウンミーティング

26

アフタータウンミーティング（今後の事業への反映に向けて）

7～
8月

各施設の担当職員が、6月のタウンミーティングで参加者の皆さんからいただいたご意見やご提案などについて、振り返りを行いました。

7～8月にかけて、担当課職員による振り返りを実施しました。



都市政策課

甲西文化
ホール9月4日
(木)

有志職員（42名）が市長と一緒に施設見学後、参加者の皆さんからいただいたご意見やご提案などをどのように受け止め、どのように事業に反映していくことができるのか、（各施設の担当者からの結果報告後）考え方と方向性を共有するためのアフタータウンミーティングを実施し、活発に意見を交わしました！



有志職員による振り返りを行いました。（9月4日・木）

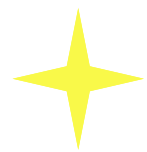
27 タウンミーティング参加者の意見に対する職員の受け止め

【共通課題について】

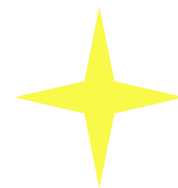
- ・駐車場の台数確保とその位置についての意見は特に多かったと感じられ、現状で最も大きな課題であり、解決策が求められている。
- ・カフェや飲食スペースを求める声も多く、森北公園、甲西図書館、甲西文化ホールをくつろげて、ゆっくりと過ごせる場所として利用したいというニーズが多かった。
- ・設備に関しては予想通り古い、汚い、動線が悪いなどの不満が多く、他市町のきれいな施設のようになりリニューアルを期待されていると感じた。
- ・市内（周辺）に集える場所が少ないため、くつろぎ、楽しめる施設ができれば、どこからでもここに来たい！と思ってもらえるようになることが期待できるのではないか。

【まとめ】

- ・今回のタウンミーティングでは、あらゆる世代からの多種多様な意見があり、非常に前向きな、強い思いを持った人、意見が多かったと感じた。
- ・まちの活性化を考えていただけることはうれしいことで、新しいまちづくりを市民と一緒に作っているという実感を得ることができた。
- ・行政サイドからの視点も重要。整備費用などの諸課題を考えると、実現可能なものと課題が多いものがあるが、東庁舎を含めて、市民の皆さんからのアイデアを一つでも多く実現できるよう、各部署が連携し、取り組む必要性を強く感じた。



理想の「憩い文化ゾーン」の 実現に向けて・・・



市民笑顔率
世界一！

